

平成28年4月14日

「地方創生」推進への取組み

千葉市旅客船ターミナル等複合施設「ケーズハーバー」の建築資金を協調融資！

～ 千葉市の地方創生推進を金融でサポート ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、平成28年4月15日（金）に「港びらき」が行われ全面オープンする千葉市の旅客船ターミナル等複合施設「ケーズハーバー」（以下、ケーズハーバー）の建設資金として、下記のとおり千葉信用金庫と協調融資を行いましたのでお知らせいたします。

ケーズハーバーは、栈橋建設等港湾整備の進む千葉中央港地区において、民間集客施設に旅客船ターミナル機能を兼ね備えた「旅客船ターミナル等複合施設」として、株式会社ケーズネットワークにより整備・運営されます。

本施設は「千葉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の具体的施策の一つである「東京湾ツーリズム旅客船運航」の拠点の一つとなるものであり、かつ賑わいの拠点として大いに期待される施設です。当行は、千葉市の地方創生推進に大きく寄与するものと判断し、取組みを行いました。

記

1. 融資

融 資 先	株式会社ケーズネットワーク
資 金 使 途	旅客船ターミナル等複合施設建設資金
融 資 金 額	千葉興業銀行 400百万円 千葉信用金庫 400百万円



2. 株式会社ケーズネットワークについて

設立・資本金	平成10年11月1日・5000万円
本 社	千葉市中央区中央港1丁目28-6 ケーズリゾートビル4F
代 表	代表取締役社長 山友 浩司
主 な 事 業	千葉県他1府4県にレストラン・カフェ等の飲食店を19店舗経営。どのような時代環境下においても、お客さまのニーズを的確に掴み「食」を通して真の感動・喜びを提供していける企業を目指し、積極的な事業展開を行っている。

3. 旅客船ターミナル等複合施設整備事業について

「人が集う湊まちづくり計画」～地域に根付いた湊づくり～をコンセプトとして、旅客船ターミナル等複合施設整備事業において、施設を整備・運営する事業者を公募し選定した。同社は「ケーズハーバー」として「東京湾ツーリズム」等旅客船の待合スペースとしての機能に加え、レストランやオープンカフェ、ダイビングショップなどの集客施設を運営し、千葉の賑わい拠点づくりを目指す。

以上